

全国 SSH 生徒研究発表会が開催される

全国 SSH 生徒研究発表会が8月3日～4日にかけて神戸の神戸国際会議場で開催されました。本校からは3年 G 組の石川楓さんと嶋田佐津君、3年 H 組の小林さんが参加し、「ユノミネシダの二酸化硫黄耐性」というテーマで発表を行いました。彼らがこのテーマを設定したのは、2000年の三宅島の噴火後、ユノミネシダがパイオニアとして火山灰に覆われた場所にいち早く侵入できたことに疑問を持ったからです。2年生の課題研究Ⅱでこのテーマを選び、実験装置を自作したり、実験方法を試行錯誤しながら研究を続け、「ユノミネシダの前葉体が二酸化硫黄耐性を持つ可能性がある」という結論に達し、今回の発表会に臨みました。彼らの発表は、参加した学生だけでなく、審査員や大学の教員などから高い評価を受けました。



写真1 いよいよ受け付け開始



写真2 発表ブースを確認して気分が盛り上がる



写真3 創意工夫をして発表の準備中



写真4 発表準備完了・笑顔の準備も完了



写真5 プレゼンテーションのようす



写真6 発表を終えて一安心